

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】令和3年5月6日(2021.5.6)

【公表番号】特表2020-515394(P2020-515394A)

【公表日】令和2年5月28日(2020.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2020-021

【出願番号】特願2019-553395(P2019-553395)

【国際特許分類】

<i>B</i> 0 1 <i>J</i>	29/76	(2006.01)
<i>B</i> 0 1 <i>J</i>	35/04	(2006.01)
<i>B</i> 0 1 <i>D</i>	53/94	(2006.01)
<i>F</i> 0 1 <i>N</i>	3/08	(2006.01)
<i>F</i> 0 1 <i>N</i>	3/28	(2006.01)
<i>F</i> 0 1 <i>N</i>	3/10	(2006.01)

【F I】

<i>B</i> 0 1 <i>J</i>	29/76	Z A B A
<i>B</i> 0 1 <i>J</i>	35/04	3 0 1 L
<i>B</i> 0 1 <i>J</i>	35/04	3 0 1 Z
<i>B</i> 0 1 <i>D</i>	53/94	2 2 2
<i>F</i> 0 1 <i>N</i>	3/08	A
<i>F</i> 0 1 <i>N</i>	3/08	B
<i>F</i> 0 1 <i>N</i>	3/28	3 0 1 D
<i>F</i> 0 1 <i>N</i>	3/28	3 0 1 P
<i>F</i> 0 1 <i>N</i>	3/10	A

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月24日(2021.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入口端及び出口端を含む基材、第1のゾーン、第2のゾーン並びに第3のゾーンを含む触媒物品であって、

第1のゾーンが、第2のSCR触媒を含み、

第2のゾーンが、(1)担体上の白金族金属と(2)第1のSCR触媒のブレンドを含むアンモニアスリップ触媒(ASC)を含み、

第3のゾーンが、ディーゼル酸化触媒(DOC)及びディーゼル発熱触媒(DEC)からなる群より選択される触媒(「第3のゾーン触媒」)を含み、

第1のゾーンが第2のゾーンの上流に位置し、第2のゾーンが第3のゾーンの上流に位置しており、

触媒物品が受動的NO_x吸着体(「PNA」)を含む、
触媒物品。

【請求項2】

第1のゾーンがPNAを含む、請求項1に記載の触媒物品。

【請求項3】

第2のゾーンがPNAを含む、請求項1に記載の触媒物品。

【請求項 4】

A S C が第 1 の層に含まれてあり、

第 3 のゾーン触媒が、出口端から基材の全長未満まで延びる第 2 の層に含まれ、第 2 の層が第 1 の層の最上部に位置し、第 1 の層よりも長さが短く、且つ

第 2 の S C R 触媒が、入口端から基材の全長未満まで延び、第 1 の層と少なくとも部分的に重なる層に含まれている、

請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 5】

第 1 の層が出口端から基材の全長未満まで延びている、請求項 4 に記載の触媒物品。

【請求項 6】

第 1 の層が入口端から基材の全長未満まで延びている、請求項 4 に記載の触媒物品。

【請求項 7】

第 1 の層が基材の全長にわたって延びている、請求項 4 に記載の触媒物品。

【請求項 8】

第 1 の層が第 1 のゾーン及び第 2 のゾーンの全長を覆っている、請求項 4 に記載の触媒物品。

【請求項 9】

第 1 の層が P N A をさらに含む、請求項 4 に記載の触媒物品。

【請求項 10】

第 1 の層が P N A を含むセクション（「 P N A セクション」）を含み、 P N A セクションがブレンドの上流に位置している、請求項 9 に記載の触媒物品。

【請求項 11】

ブレンドが P N A をさらに含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 12】

第 1 の層が P N A 及び第 3 の S C R 触媒を含むセクション（「 P N A / S C R セクション」）を含む、請求項 4 に記載の触媒物品。

【請求項 13】

第 1 の層が P N A / S C R セクション及びブレンドを含み、 P N A / S C R 層がブレンドの上流に位置している、請求項 12 に記載の触媒物品。

【請求項 14】

第 1 の層が P N A / S C R セクションを含み、ブレンドが P N A / S C R セクションの最上部に位置している、請求項 12 に記載の触媒物品。

【請求項 15】

第 1 の層がブレンドを含み、 P N A / S C R セクションがブレンドの最上部に位置している、請求項 12 に記載の触媒物品。

【請求項 16】

担体が、(1)シリカ、及び(2)200より高いシリカ対アルミナ比を有するゼオライトからなる群より選択されるケイ質材料を含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 17】

白金族金属が、白金族金属及び担体の総重量の約 0.5 w t % から約 10 w t % の量で担体上に存在する、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 18】

ブレンド内で、第 1 の S C R 触媒の、担体上の白金族金属に対する重量比が約 10 : 1 から約 50 : 1 である、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 19】

第 1 の S C R 触媒と P N A が 5 : 1 から 1 : 5 の比で存在する、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 20】

P N A がモレキュラーシープ上の白金族金属を含む、請求項 1 に記載の触媒物品。

【請求項 21】

PNAがゼオライト上のPdを含む、請求項1に記載の触媒物品。

【請求項22】

排気流からの排出を減少させる方法であつて、
排気流を、請求項1に記載の触媒物品と接触させることを含む、
方法。

【請求項23】

触媒物品に入る排気流の温度が 180 であるとき、排気流が 1 のアンモニア : NO_x 比を含む、請求項22に記載の方法。

【請求項24】

触媒物品に入る排気流の温度が 180 であるとき、排気流が > 0.5 のアンモニア : NO_x 比を含む、請求項22に記載の方法。